

■ 第 54 回火災科学セミナーの開催について ■

主 催 (公社)日本火災学会
後 援 全 国 消 防 長 会
千 葉 市 消 防 局
神 戸 市 消 防 局

阪神・淡路大震災から今年で 20 年が経過しましたが、その間も日本各地で地震が発生しています。中でも平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は津波や津波火災などにより甚大な被害をもたらした、その課題が浮き彫りとなる中で災害活動に関する様々な研究も進められています。

一方、平成 25 年の火災による死者に占める高齢者の割合は、68.6%であり、年々増加する傾向にあります。内閣府が発表している高齢社会白書によると、平成 25 年には高齢化率が 25.1%で 4 人に 1 人、平成 47 年に 33.4%で 3 人に 1 人が 65 才以上の高齢者となる社会が到来すると推計されており、日本は世界でも類を見ない超高齢社会に突入します。

このような状況を踏まえ、日本火災学会では、火災科学、技術面から見た問題点、今後の課題などについて有識者による講演をお願いし、千葉と神戸において下記のとおり「火災科学セミナー」を開催することにいたしました。

つきましては、会員の方はもとより、消防関係者、一般の方々にも多数ご参加くださるようご案内申し上げます。

記

●東日本会場 :日時 平成 27 年 10 月 28 日(水) 13 時 00 分から 16 時 30 分
(千葉会場) 場所 「オークラ千葉ホテル 3F エリーゼ」(千葉県千葉市中央区中央港 1-13-3)
JR 京葉線/千葉都市モノレール「千葉みなと駅」より徒歩 5 分

●中部・西日本会場:日時 平成 27 年 11 月 20 日(金) 13 時 00 分から 16 時 30 分
(神戸会場) 場所 「神戸市産業振興センター ハーバーホール」
(兵庫県神戸市中央区東川崎町 1-8-4(神戸ハーバーランド内))
JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約 5 分、
阪神電鉄「西元町」駅より徒歩約 6 分、
神戸高速鉄道「高速神戸」駅より徒歩約 8 分

● 千葉会場 10 月 28 日(水) (定員 364 名)			● 神戸会場 11 月 20 日(金) (定員 397 名)		
[主題] 超高齢社会における防火安全対策			[主題] 過去の大規模災害に学ぶ、災害対応の未来		
時間	テーマ	講師	時間	テーマ	講師
13:05 ～ 14:05	超高齢社会と住宅防火対策	東京理科大学 小林 恭一	13:05 ～ 14:20	現代の都市における地震火災リスクと対策・ ～ 地震火災対策の現状は十分なのか～	東京理科大学 関澤 愛
14:15 ～ 15:15	高齢者・障害者に配慮した火災予防対策の 考え方	前国際医療福祉大学 野村 歡	14:30 ～ 15:15	津波による車両火災に関する研究	名古屋市消防局 井澤 義仁
15:25 ～ 16:25	建物火災時の避難・救助における防火区画の 重要性と今後の課題	千葉大学 平島 岳夫	15:25 ～ 16:25	消防防災とロボット技術 ～現状と新技術の導入～	消防研究センター 天野 久徳

参加料(テキスト含む): 会員(賛助会員及び後援団体職員を含む。)及び消防職員 2,000 円、一般(非会員) 4,000 円
申込方法: 参加料の納入をもって申込受付とします。(ただし、定員になり次第締切りとなります。)

- 1 郵便振込の場合(郵便振込「払込取扱票」のご利用をお願いします。)
振替口座番号 0180-4-58454 (公社)日本火災学会
払込取扱票の通信欄に参加会場名・勤務先名を記入してください。また、払込人住所氏名欄には参加者氏名・連絡先住所(電話・FAX番号)を記入してください。到着受付後、受講票をお送りします。
- 2 現金書留の場合
所要事項(氏名、事業所名、連絡先住所(電話・FAX番号))を記載し、送金してください。
申込みを受け付け次第、受講票をお送りしますので、当日、受付にご提示ください。

申 込 先: 〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル
(公社)日本火災学会 Tel:03-3813-8308 Fax:03-5689-3577 E-mail:kasai50@sepia.ocn.ne.jp